

# 青年研修 「ミャンマー／都市環境管理」

対象国：ミャンマー

受入人数：15名

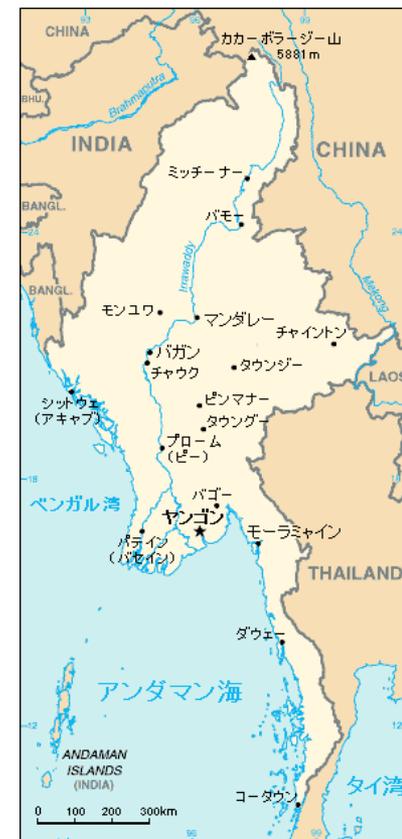
受入期間：2017年11月12日～2017年11月29日



近年、経済成長が著しいミャンマーでは、インフラ整備や民間投資が急激に進み、都市部及び地方での環境への負荷増大が懸念されています。

今回は、大都市のヤンゴン、マンダレーほか地方都市の環境保全、環境政策に関わっている行政官をはじめ政府関係者ら15名が来日し、ここ帯広・十勝を中心に都市環境管理分野について、11日間にわたり研修を受けました。

研修では特にごみ収集・処理、工場からの廃水の処理等に関心が集まり、ミャンマーでの問題解決に向けて大変参考になったとのコメントがありました。また、研修員は日本の子どもたちの環境問題に対する意識の高さに驚き、自国で住みやすい生活環境を整えるために幼少期からの環境教育、啓蒙活動が必要であることを再認識しました。



(出典：旅行のともZenTech)



家庭から出る一般廃棄物の分別方法について視察



資源として再生利用されるアルミ缶等の中間処理を見学



大人も子供も楽しめる環境保全啓蒙活動として、  
古紙を利用したエコバッグ作りを体験



バイオマス由来の水素エネルギーで動く自動車を見学